

令和2年度 通学路合同点検結果及び対策予定一覧

点検箇所数	学校名	道路名	道路管理者	対策要望・危険な状況	点検結果・対策予定	対策者	実施時期(年度)
1	遷喬小	市道智頭街道	市	信号機のない横断歩道だが、歩行者優先を守らない車が多いため、信号機設置を希望する。	点検箇所より東西それぞれおよそ50mに定周期信号機が設置されており、新規設置は困難。所管交番の警察官による登下校時間の立哨により注意喚起を行う。	警察	随時
2	遷喬小	市道智頭街道	市	コンビニエンスストアの駐車場に入る車のうち、歩行者の人がいても強引に入る車が多い。	所管交番の警察官による登下校時間の立哨により、利用者に注意喚起を行う。	警察	随時
3	修立小	県道若葉台東町線	県	交差点が狭い上に交通量が多いため、若葉台方面からの右折車両が急に内回りして曲がるため危険。	交差点改良を検討する。	県	未定
4	富桑小	市道西品治行徳2号線と市道西品治側道線の交差点	市	見通しが悪く危険。既設のカーブミラーに加え、更に1枚のカーブミラー設置を要望する。	既存カーブミラーの高さを下げ、車両からの視界の改善を図る。	市道路課	R3.1月 実施済
5	富桑小	市道 西品治行徳2号線、西品治側道線、旧行徳通り、西品治行徳6号線、西品治30号線、西品治45号線、西品治42号線、西品治行徳1号線	市	市道西品治側道線西品治南町線以南のエリアについて、小学校以外にも保育所や病院等の施設があること、また狭い道路が多いためゾーン30の指定を要望する。	①ゾーン30の指定を検討する。 ②ゾーン30の指定に伴う速度抑制対策を検討する。	①警察 ②市道路課	①②R3.3月 実施予定
6	城北小	県道伏野覚寺線	県	交通量が多いため、ガードレールの設置を要望する。	直線道路で見通しも良いため、ガードレールの設置は困難。通学時の安全指導を行う。	学校等	随時
7	城北小	県道伏野覚寺線	県	橋の柵の間隔が広く、川への転落が懸念されるため、間隔を詰めてほしい。	該当箇所について、柵の間隔を詰める対策を行う。	県	R2.10月 実施済
8	城北小	市道岩吉安長線・安長3号線	市	以前に、子どもと車の接触事故が発生した。カーブミラーの設置を要望する。	交差点形状も問題なく、見通しも確保されているためカーブミラーの設置は困難。車両運転者への注意喚起を図るため、指導線を設置する。	市道路課	R2.11月 実施済
9	美保小	市道吉成線	市	外側線はあるが、歩道が無く危険。垂直パイロンの設置を希望する。	パイロンの設置は、車両の通行に支障が生じるため困難。通学路の変更などを検討する。	学校等	随時
10	賀露小	県道鳥取港湖山停車場線	県	賀露大橋側から、横断歩道を児童が渡るが、交通量が多く危険。賀露南大橋信号から賀露大橋横断歩道までの朝の通学時間帯を進入禁止にしてほしい。	現地調査の上、進入禁止(車種限定等の場合含む)について検討したが、大型車両の通行が少ないため、進入禁止の規制は困難。学校等において、通学指導を実施する。	学校等	随時
11	賀露小	主要地方道鳥取港線	県	「からいち」に向かう道路幅が広く、交通量も多いため横断が危険。信号機の設置を希望する。	①土日等休日の交通量も調査した上で、信号機設置の再検討を行ったが、交通量が少なく設置基準を満たさないため、設置は困難。学校等において、通学指導を行う。 ②消えかけているゼブラの更新を検討する。	①学校等 ②県	①随時 ②R3.3月 実施予定
12	明德小	主要地方道鳥取港線(県道41号線)	県	交通量が多いが、ガードレールも緑石もなく危険。	該当箇所について緑石の設置を検討する。なお、周辺事業者との調整が必要。	県	未定
13	倉田小	市道八坂3号線	市	学校側横断歩道付近で車が高速で通過することがあり危険なため、接触する恐れがある。接触を避けるため、注意喚起をする看板の設置等の対策を要望する。	①ゾーン30は道路の規模から指定の対象とはならないため、現状どおりとする。学校等において、通学指導を行う。②横断歩道、40km/hの道路標示の補修を行う。③「減速」マークの追加を検討する。	①学校等 ②警察 ③市道路課	①随時②R3.3月 実施予定 ③R2.11月 実施済
14	面影小	県道若葉台東町線(県道323号線)・市道正連寺2号線・正連寺団地2号線(交差点)	市・県	通学中の児童が四叉路を確認しなければならず、道幅も狭いため車と接触する恐れがある。接触を避けるため、注意喚起をする看板の設置等の対策を要望する。	過去の通学路点検により、「通学路」の路面標示とカラー舗装、ストップマークを設置済。正連寺2号線への進入禁止時間規制は、通学時間帯の通過車両が少ないため実施できない。学校等において、通学指導を行う。	学校等	随時
15	大正小	市道南城北団地17号線	市	公園に接する道路は、朝夕交通量が多く危険。一時停止や速度制限を要望する。	①南北に通る2本の市道(南城北団地23号線・24号線)に一時停止の規制を検討したが、要望箇所の通過車両が少ないため規制は困難。学校において、通学指導を行う。 ②自動車の速度抑止などの効果を狙い、公園前を含む東西の区間に路側帯の設置を検討する。	①学校 ②市道路課	①随時 ②R2.11月 実施済
16	大正小	主要地方道鳥取鹿野倉吉線	県	防護柵が木製だが、近年全国的に交差点で車が突入する事故が多発しており、危険である。	木製の防護柵を、車の突入時に安全性の高い、強度が強い材質のものに変更するよう検討する。	県	未定
17	大正小	市道古海22号線(高草団地ゴミステーション前交差点)	市	車両に対する「止まれ」表示がないため、速度を落とさず車両が通過する。	東西方向に各1箇所、一時停止(止まれ)の表示設置を検討したが、要望箇所の通過車両が少ないため規制は困難。現状どおりとする。学校等において通学指導を行う。	学校等	随時
18	大正小	県道高路古海線	県	交通量が増えて危険。スクールゾーンかゾーン30の路面表示を要望する。	沿線に住宅・事業所があり、道路改良は困難。既に速度規制(30キロ)はされている。要望区間は幹線道路であるため、ゾーン30は実施できない。受け持ち駐在所による警戒を実施する。	警察	随時
19	湖山小	市道湖山賀露線	市	交差点内の横断歩道が奥まっている。徐行マークを要望する。	①横断歩道の位置をどこまで前(市道湖山賀露線側)に出せるか検討する。 ②①の対策実施に必要な歩道の切り下げなどの道路改良を、警察と協議の上、検討する。	①警察 ②市道路課	①②R3年度 実施予定
20	湖山小	市道大学通り	市	路側帯の幅が狭く、子どもが車道を歩かなければならないため危険。	幅員が狭く、路側帯を広げるのは困難。車のスピードを落とすような措置を検討する。	市道路課	R3.2月 実施予定

点検箇所数	学校名	道路名	道路管理者	対策要望・危険な状況	点検結果・対策予定	対策者	実施時期(年度)
21	湖山小	県道湖山停車場布勢線	県	押しボタン式信号の横断歩道の人だまりが狭く、左折車の巻き込みが心配。ガードレール等の対策を要望する。	①現在の現地の道路状況では、道路改良による対策は困難。信号待ちの際、道路にはみ出さないよう注意喚起する路面シールを設置する。②信号待ちの際、道路にはみ出さないよう、児童に対し指導を行う。	①市協働推進課 ②学校等	①R2.8月実施済 ②随時
22	湖山小	市道湖山地下道線	市	路側帯が無いため、子どもが車道を歩いており危険。	路側帯の設置について検討する。	市道路課	R2.11月 実施済
23	湖山小	県道湖山停車場布勢線	県	交通量が多く、横断歩道の横断が危険。押しボタン式信号の設置を要望する。	信号機を設置するには、設置場所が私有地となってしまうため、設置は困難。横断歩道を横断する際の安全について、児童に指導する。	学校等	随時
24	湖山小	市道新川鳥農通り	市	路側帯の幅がほとんど無く、通行に危険がある。	道路の幅員が不足しているため、現状のまま通学する側の路側帯を広げることは不可能。反対側の路側帯の幅を縮小し、縮小した幅の分、通学する側の路側帯を拡幅することが可能か検討する。	市道路課	R2.11月 実施済
25	湖山小	県道湖山停車場布勢線	県	踏切と信号による渋滞が多発し、渋滞している車の間に横断歩道があることが多く危険。押しボタン式信号の設置、歩道橋の設置を要望する。	①ハード的な対策は困難(横断歩道…設置すると、踏切で停止する車の影から横断することになり危険。歩道橋…道路の状況では、歩道橋の設置は不可能。)②通学指導や、見守り活動等により安全な通学に努める。より安全な経路で通学できないか検討する。	学校等	随時
26	米里小	市道中大路雲山線	市	用水路の水量が増える時期に蓋がないところが危険であり、蓋等の設置を要望する。	農業従事者の進入路を残す必要があるため、全面にわたる柵の設置は困難。水路に隣接する水田所有者と協議の上、転落防止策の設置(延長)を検討する。	市農村整備課	R3年度 実施予定
27	津ノ井小 桜ヶ丘中	市道久末生山線	市	交通量が多く、かなりのスピードで車が走行しているが、横断歩道に信号機がない。以前、高校の生徒が事故にあったこともあり、信号機の設置を要望する。	信号機の設置について、調査・検討を行ったが、車両の通行量が信号機設置基準を満たしていないため、対応困難。学校等において、通学指導を行う。	学校等	随時
28	津ノ井小	県道津ノ井国府線	県	歩行スペースが狭く、歩行者の脇を自動車が行くため危険。路肩のカラー舗装及び路側帯の拡張を要望する。	路側帯のカラー舗装を検討する。	県	未定
29	津ノ井小	県道若葉台東町線	県	歩道が狭く、横断歩道を渡る児童の待機場所がないため、自動車店の敷地内に入ってしまう。また、交差点でもあり、内輪差等で巻き込まれそういためポール等の設置を要望する。	Rのない直線的な交差点形状。ゼブラ処理等で内回りしにくくなる方策を検討する。	県	未定
30	岩倉小	県道291号鳥取国府線	県	歩道の側溝が滑りやすく、段差もあり、低学年が転んでしまうことがある。滑らないような対策を要望する。	グレーチングと交換可能なコンクリート蓋製品が存在しないため、蓋交換による対応は困難。県道拡幅事業にあわせて検討を行う。当面は、通学指導による注意喚起を行う。	県 学校等	未定
31	岩倉小	主要地方道鳥取国府岩美線	県	交通量が多く、車のスピードが出ている。ガードレールの設置を要望する。	ガードレールは、道路が見通しの良い直線のため、設置の必要性が少ないが、ドラッグストアの交差点にある横断防止柵を頑丈なものに交換するよう検討する。	県	未定
32	岩倉小	県道291号鳥取国府線・市道立川岩倉線交差点	県・市	曲がり角が狭いため、歩道の拡張を要望する。	対策実施は、用地確保の点から対応困難であり、県道拡幅事業にあわせて検討する。当面は、学校等による通学指導を行う。	県 学校等	未定
33	美保南小	市道吉成宮長2号線	市	通学と通勤の時間が重なり、車も通るため、外側線の設置を要望する。	外側線を施工することを検討する。	市道路課	R3.3月 実施予定
34	美保南小	市道吉成宮長2号線	市	道が90度に曲がり見通しが悪い上、一時停止の標識が無いため、出合頭に衝突する危険がある。カーブミラー又は一時停止の規制を要望する。	①カーブミラーは隅切りがある場合、基本的に設置しないため困難。グリーンベルトを施工する予定。②カーブ内のみのセンターラインの施工を検討する。	①②市道路課	①②R3.3月 実施予定
35	美保南小	市道吉成宮長1号線	市	信号に向かってスピードを出す車が多い上、見通しが悪く、出合頭に衝突する危険があるため、カーブミラーの設置を要望する。	カーブミラーは隅切りがある場合、基本的に設置しないため困難。国道29号との交差点の信号サイクルを見直し、スピードを出しにくくする方法を検討する。(半感应式信号に切り替える)	警察	R3.3月 実施予定
36	若葉台小	市道わかば郵便局通り・若葉台南1号線交差点	市	「ゾーン30」の区域内だが、標示がないためスピードを出す車があり危険。「ゾーン30」の標示を要望する。	「ゾーン30」の表示については、エリアを明確にするため、ゾーンの入り口にしか設置できないため、「30」という路面表示を設置する。	警察	R3.3月 実施予定
37	若葉台小	市道わかば山手通り	市	横断歩道はあるが、広い道路で見通しもよく、スピードをかなり出して走行する車が多く危険。40kmの速度制限を要望する。	もう一つの環状道路である市道若葉中央通りの速度規制が50kmであるため、整合性を取り50kmでの速度規制を調査・検討したが、通過車両の速度が低く、対応困難。学校等において、通学指導を行う。	学校	随時
38	江山学園	県道猪ノ子国安線	県	冬季の部活帰りの時間帯が暗いため、街灯の設置を要望する。	道路灯の設置は、自動車の通行という観点になり、自転車通学のための設置は難しい。防犯灯としての照明設置を地元地域(補助申請は市へ)に呼びかける。	地域	未定

点検箇所数	学校名	道路名	道路管理者	対策要望・危険な状況	点検結果・対策予定	対策者	実施時期(年度)
39	高草中	市道徳尾5号線	市	歩道が狭く、車道にはみ出すことがあり危険なため、側溝への蓋の設置を要望。	歩道は、生徒一人が通行するための十分な幅があり、また側溝(水路)に蓋をかけることは管理上支障があるため、現状どおりとする。車道へのはみ出しは、自転車通学は車道を走行することあわせて、学校等が通学指導を行う。	学校等	随時
40	宮ノ下小	主要地方道鳥取国府岩美線(県道31号線)	県	①歩行者信号が短く、慌てて渡るため危険であり、信号の時間の延長を要望する。②ガードレール等の頑丈な防護柵の設置を要望する。	①信号時間の延長を実施する。 ②防護柵の設置を検討する。	①警察 ②県	①R2.8月実施済 ②未定
41	宮ノ下小	市道広西1号線、上町屋1号線及び町屋11号線	市	雑草の背丈が高く、人通りも少ないため、防犯面でも危険。上町屋からの合流手前の土手は、幅が狭く歩行用白線が消えている。	町屋11号線は、点検時には国土交通省による除草作業が終わり、見直しについては問題なし。広西1号線は、現在歩道整備中であり、歩道新設に併せて白線の引き直しを年次的に行う予定。	市道路課	R2~4年度実施予定
42	宮ノ下小	県道三代寺宮下線	県	中郷橋からJ Aいなほまでの歩道街路樹周辺で根が隆起している箇所があり、つまづき危険性がある。また、街路樹は、下から枝が出たり、丈の高い雑草が生えたりして視界が悪い。	歩道の段差が4~5cmの箇所もある。通学路で使用される町屋側の歩道のひどいところから状況を確認し、整備を検討する。害虫対策は定期的に行っている。	県	R2.10月実施済
43	国府東小	市道高岡宝殿線	市	約10mの間、用水路への落下防止措置がされていない区間があるため、対策を要望する。	用水路の深さは市の防護柵設置基準の1mに満たないため、防護柵の設置は困難。また、歩道と水路の間に段差を設けることは、つまづいて転倒等の危険性がある。子どもを近づかせない有効な対策がないか検討を行う。	国府支所	未定
44	国府中	県道三代寺宮下線(中郷橋)	県	小学生と中学生が登校時に行きかうことや、橋のたもとの信号機の青信号の短さであり、中郷橋の拡張を要望。	①信号時間の延長を実施する。 ②中郷橋は歩道の拡張及び橋の架け替えが予定されている。	①警察 ②県	①R2.8月実施済 ②R4年度以降実施予定
45	福部未来学園	主要地方道鳥取福部線(県道43号線)福部IC付近	県	朝のラッシュ時の車の交通量が多いため、信号機の設置を要望する。	当該箇所は信号機設置の基準の交通量に満たないため、対応困難。小学生が集団登校で横断歩道を渡るための、支所で旗の設置等を検討する。	福部支所	R3.3月実施予定
46	福部未来学園	山陰近畿自動車道福部IC下り出口	国	インターチェンジ出口の交通量が多くて危険。信号機の設置を要望。	当該箇所は信号機設置の基準の交通量に満たないため、対応困難。小学生が集団登校で横断歩道を渡るための、支所で旗の設置等を検討する。	福部支所	R3.3月実施予定
47	西郷小	県道本鹿高福線・市道中井山上線	県・市	県道でグリーンゾーンが途切れているところがあり危険なため、横断歩道の設置を要望する。また、倉庫により車から児童が見えにくいため、一時停止の規制を要望する。	①歩道がない箇所について、グリーンゾーン塗装を検討する。 ②交通量が少なく、横断歩道設置は困難。一時停止規制の手続きを進める。	①県 ②警察	①未定 ②R3.2月実施予定
48	散岐小	県道195号鷹狩渡一本木線	県	佐貫中土居集会所前の横断歩道の待ち場所が狭い。大型車も通り、一車線のため危険。道路の2車線化、歩道の設置を要望する。	要望実現のためには、大規模な道路改修が必要であり、現時点での対応は困難。学校等において、通学時の安全指導を行う。	学校等	随時
49	散岐小	市道佐貫尾上線	市	カーブの見通しが悪く、児童が車とぶつかりそうで危険。	通常の注意を払った運転で対応できる状況と判断し、現状どおりとする。	現状どおり	
50	散岐小	市道下佐貫1号線・向羅線	市	向羅線にガードレールの設置。西山橋手前市道へ横断歩道、街灯の設置。速度規制の要望をする。	①ガードレールは、道路の幅員が狭くなるため設置できない。照明は、防犯灯として地元申請を呼びかける。 ②待機場所がないなどのため、横断歩道の設置はできない。道路幅員等から、速度規制はできない。	①地域	未定
51	散岐小	県道195号鷹狩渡一本木線	県	下佐貫バス停前に横断歩道がなく、夜間照明も無いので危険。ガードレールが交差し、出られない箇所があり危険。横断歩道、街路灯、停止線を下佐貫バス停前に設置。横断歩道あり表示、速度規制、横断歩道等の薄くなった路面表示の再塗装を要望する。	①街路灯は車の走行の安全のため設置するもので、歩行者用での設置はできない。ガードレールの交差しは、歩行者が入れないようにする。 ②街路灯は防犯灯として、地元申請を呼びかける。 ③横断歩道は、近くに既設の横断歩道が2つあり、新設できない。薄くなった路面表示は、対応の手続きを進める。	①県 ②地域 ③警察	①R2.10月実施済 ②未定 ③R3.2月実施予定
52	用瀬小	国道53号線(鳥居野横断歩道)	国	登下校時の車の往来が多く、横断の際に危険なため、信号機の設置を要望する。	①横断歩道の利用者が少なくカーブから100m以上あり、信号機設置は難しい。横断歩道手前のひし形マークは通常2つであるが、3つにすることを検討する。②「横断歩行者あり走行注意」の看板を上下線に各1基設置する。	①警察 ②国交省	①R2年度実施予定 ②R3.2月実施予定
53	用瀬小	市道用瀬三角線(東井神社横)	市	枝が道路側に出ており、見通しが悪くなっている。	町内で大規模な伐採作業を行い、歩道の確保はできており、点検時において対策実施済み。	地域	R2年度実施済
54	千代南中	国道53号線	国	横断歩道横の自転車横断帯の線が薄く、車の運転者から見えない。	自転車横断帯の塗り直しを実施する。	警察	R2年度実施予定
55	宝木小	市道宝木中央線	市	国道9号線から宝木に入るところで、以前も土砂崩れがあり危険なため、防護柵を作ってほしい。	植物が繁茂しており土砂崩れの危険性が低いため、定期的にパトロールを行い監視する。経過を見ながら、溜まった土砂等があれば、撤去を行う。	気高支所・西工事務所	随時

点検箇所数	学校名	道路名	道路管理者	対策要望・危険な状況	点検結果・対策予定	対策者	実施時期(年度)
56	宝木小	市道宝木酒津水尻線	市	歩道が狭く、車との距離が近い、カーブになっており危険。ガードレールやポール又は横断歩道の設置を要望する。	急なカーブの箇所へのガードレールやポールの設置は道路幅が狭くなるため困難。既存の歩道を児童が通学できるように、横断歩道の設置を検討する。	警察	R3年度 実施予定
57	瑞穂小	県道233号矢口鹿野線	県	歩道田畑側の溝に児童が落ちる危険があるため、転落防止柵を設置を要望する。横断歩道が薄くなっているため塗り直しをほしい。	①歩道から田畑側への高さが1mに満たないため、ガードパイプの設置は不要。 ②横断歩道は、塗り直しを検討する。	警察	R3年度 実施予定
58	瑞穂小	県道233号矢口鹿野線	県	鹿野方面から鳥取西道路に向かってスピードを出す車が増えており、通学路の標識の設置を要望する。	当該歩道は幅員の確保や緑石の設置で安全を確保している。通学路標識は県の基準では設置しない。通学指導の徹底により安全確保を図る。	学校等	随時 (R2.12月 実施済)
59	瑞穂小	市道371下坂本村内線	市	歩道が無く、40cmほどの路側帯が両側にある。グリーン塗装の設置又は通学路の標識設置を要望する。また、薄くなっている白線を塗り直しを要望する。	当該箇所は地区外からの通過交通がほとんどなく、主に地域住民の生活道路であるため、グリーン塗装と「通学路」の標識は不要と判断。白線の塗り直しは、年次的に実施する。	西工事事務所	R3.3月 実施予定
60	浜村小	県道八束水勝見線	県	①スピードを出す車や一時停止をしない車がある。交通ルールの遵守の指導等をしてほしい。 ②道幅が狭く、車どうしがすれ違う時、歩道まで車がはみ出してしまふ。道路の拡張、ガードレールの設置等を要望する。 ③横断歩道及びグリーン塗装、ゼブラゾーンが薄くなり見えにくい ため、塗り直しを要望する。	①所管警察署が取り締まり強化や交通安全指導を行う。 ②歩道拡幅は困難。ガードレール設置も、事故の原因となる可能性があり困難。 ③横断歩道は、再塗装を検討する。 ④グリーンゾーンは、経過を見ながら優先順位を決め実施する。 ⑤ゼブラゾーンは、再塗装からパーポール設置を検討する。	①③警察 ④⑤県	①随時 (R2.12 月実施済) ③R3年度 実施予定 ④未定 ⑤R3.3月 実施予定
61	逢坂小	県道198号鷲峰気高線	県	歩道脇の側溝の蓋がない箇所に蓋の設置を要望する。	①側溝の蓋がある部分に関しては歩道幅を確保するためであり、無い部分は十分な歩道幅が確保されており、設置不要。通学指導の徹底により安全確保を図る。②雑草が伸びて、側溝が見えない場所は、バス停の近くであることから、除草を検討する。	①学校等 ②県	①随時 (R2.12月 実施済) ②R2.9月実施済
62	青谷小	県道274号青谷停車場井手線	県	鳥取西道路開通後、当該地点の交通量が増えているため、押しボタン式の信号機設置を要望する。	①速度規制のための警察による取り締まりを強化する。 ②交通安全対策協議会で交差点に街頭指導に立つ。 ③史跡公園整備にあわせて信号機の設置を検討する。 ④交差点にガードレールの設置を検討する。	①警察 ②交通安全対策協議会 ③警察 ④県	①随時 ②随時 ③未定 ④未定
63	青谷小	県道274号青谷停車場井手線	県	狭い道だがスピードを出す車が見られる。スピードを抑制するマーカー等の設置を要望する。	速度規制や路肩のカラー舗装が実施されており、これ以上の対策は困難。児童に対し、通学時の安全指導を行う。	学校等	随時
64	青谷小	市道栄町環状線	市	交通量が多いため、三叉路にミラーの設置を要望する。	停止線を引いて危険を抑制する。	青谷支所	R3.3月 実施予定
65	青谷小	主要地方道倉吉川上青谷線	県	平成27年に死亡事故があった交差点への押しボタン式信号機の設置を要望する。	事故後、2箇所の横断歩道標識を夜間点灯式のものに取り替えている。①横断歩道などの道路標示が、不明瞭な箇所があるので、塗り直す。②車の速度規制のための警察による取り締まりを強化する。	警察	①未定 ②随時

点検 箇所数	学校名	道 路 名	道路 管理者	対策要望・危険な状況	点検結果・対策予定	対策者	実施時期 (年度)
66	青谷小	県道259号泊網見青谷線	県	網見からの車でスピードが速い車がある。バス停付近に通学路や減速の表示等を要望する。	①バス停の標識が、樹木の陰になり、車から見にくい。標識の位置を見えやすいように変更する。②「通学用バス停あり」などの看板を交通安全対策協議会や保護者の会などで製作できないか検討する。	①青谷支所 ②PTA・交通安全対策協議会	①R2.8月実施済 ②未定
67	青谷中	市道中学校1号線	市	街灯がなくて危険である。	防犯灯としての照明設置を地元地域（補助申請は市へ）に呼びかける。	地域	未定
68	青谷中	市道露谷本線・主要地方道倉吉川上青谷線・県道青谷停車場井手線	市・県	(市道) ①路肩が狭く、凹凸がある。②暗いため、道路照明を増やしてほしい。④カーブミラーの汚れがある。 (県道) ③交差点にガード設置要望。⑤倉吉川上青谷線の線路北側が暗くて狭い。	①本格整備は史跡公園整備に合わせて行う（市西工事）。それまでは、破損等あれば小修繕で対応する（市支所産建）。 ②折れている街灯は市で修繕対応する。（撤去・設置）③道路管理者が設置を検討する。④管理者で清掃、取替える。⑤地元地域から防犯灯設置の申請を呼びかける。道路の幅員拡張は、土地買収も必要となり、対応困難。	①西工事事務所・青谷支所 ②④青谷支所 ③県 ⑤地域	①随時 ②R2.8月撤去済。設置は未定 ③未定 ④R3.1月取替え実施予定 ⑤未定
69	青谷中	県道280号俵原青谷線・市道奥崎早牛線	県・市	①(県道)車がスピードを出し、横断が危険。②(市道)大坪・奥崎方面からの車から、横断歩道の端にいる人が、障害物で見にくい。渡ってすぐに車が来ることがあり危険である。	①横断歩道に人が立っていると、車は停止する義務がある。警察が取り締まりをする。 ②市道の道路標示で、薄くなり不明確な路側帯の塗り直し。 ③横断歩道標示の西側2面の削除。	①③警察 ②西工事事務所	①随時 ②R3.3月実施予定 ③未定